

実務者のためのコンクリートフォーラム

—北陸地方でのフライアッシュコンクリートの活用を目指して—

平成 29 年 4 月 19 日

前略

ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。フライアッシュコンクリートの北陸地方での普及活動に関しましては、これまでも地域の多くの方々のご協力とご支援を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。さてこの度、鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JR-TT）の土木工事標準示方書にフライアッシュコンクリートが新たに加わり、北陸新幹線敦賀延伸工事などにてフライアッシュコンクリートを利用できることになりました。この機会に、「実務者のためのコンクリートフォーラム」を金沢大学 SIP および日本建設業連合会北陸支部の主催により開催することになりました。奮ってご参加いただきますように、お願い申し上げます。

草々

金沢大学 SIP 研究責任者
鳥居 和之

記

1. 講習会の目的:

コンクリート構造物の耐久性向上とフライアッシュコンクリートの普及

2. 講習会の対象: コンクリート構造物の設計・施工者, コンクリートの製造者など

(参加費無料, 定員: 100名 (多数の場合には1社あたりの人数を制限します))

3. 主催: 金沢大学 SIP, 日本建設業連合会北陸支部

後援: 北陸電力(株), 北陸道路研究会, 北陸3県コンクリート診断士会

4. 開催日時: 平成 29 年 6 月 1 日 (木) 14:00~16:45

5. 開催場所: 金沢大学自然科学研究科図書館棟 1F 大講義室

(角間キャンパス, 自然研バス停下車 正面玄関 (B2F) より上がる)

6. プログラム

司会 金沢大学理工研究域環境デザイン学系 深田宰史教授

*技術報告（その1）

14:00～14:30 鳥居 和之教授（金沢大学理工研究域環境デザイン学系）

「北陸3県のASR劣化橋梁の実態調査とフライアッシュコンクリートの標準化」

*技術報告（その2）14:30～15:00 石川 裕夏氏（福井宇部生コン（株））

「コンクリート製造業者からのフライアッシュコンクリートへの要望」

*技術報告（その3）15:00～15:30 岡本 大(まさる)氏（(公財)鉄道総合技術研究所）

「コンクリート構造物の長期耐久性検討会の活動」

*技術報告（その4）15:30～16:00 米澤 豊司氏（(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構）

「北陸新幹線におけるASR抑制対策への取り組み」

休憩（16:00～16:15）

*意見交換（フリーディスカッション）（16:15～16:45）

司会 金沢大学理工研究域環境デザイン学系 鳥居和之教授

（フライアッシュコンクリートの活用の課題とその方策について自由な意見交換の場を設けます）

*講習会終了後に、図書館棟2F『すみれ亭』にて情報交換会を開催します。

情報交換会（17:00-18:30）（会費3000円，定員50名（お早めに申し込みください））

7. 講習会および情報交換会への参加申し込み：

氏名（代表者のメールアドレス，Tel&Fax），所属，講習会・情報交換会の参加（有・無）をメールにて下記へお知らせください。

申し込み期限：平成29年5月19日（金）午後5時まで

（ただし，講習会（参加費無料）は定員100名に，情報交換会（会費3000円）は定員50名に達し次第，締め切らせていただきます。）

（1）一般および大学関係者の参加申し込み宛先：

金沢大学 SIP 事務局 片山 宛（Tel & Fax; 076-234-4604）

E-mail: katayama@se.kanazawa-u.ac.jp

（2）日本建設業連合会北陸支部会員の参加申し込み宛先：

日建連北陸支部にて参加申し込みを取りまとめます。

日建連北陸支部宛の申し込み用紙にて申し込みください。

以上